

## 御礼

7月27日、28日。新潟市朱鷺メッセ新潟において、全国国公立幼稚園・こども園教育研究協議会並びに関東甲信越国公立幼稚園・こども園長研究協議会（新潟大会）が盛大に開催されました。

新潟の先生方には、前日のリハーサルを含め3日間、大変お世話になり、ありがとうございました。

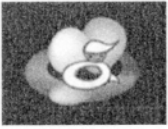
中心になって運営していただいた新潟の園長先生方のご尽力のお陰で、スタッフの皆様が細やかに、しかも笑顔で動いてくださっていたことが印象的でした。どの大会でもそうですが、このスタッフとは、幼稚園・こども園の先生方です。正規の先生方だけでなく、非常勤講師、臨時職員の方々も含め、子どもたちを愛おしく思い、保育という営みに誇りをもっている皆さんです。もう、そのことだけでも、感謝の言葉をどれだけお伝えしても足りないくらいです。

開会式には、文部科学省、新潟県、新潟市、PTAの関係の皆様、国公幼のOBの先生方をご来賓としてお迎えました。大会を主催する私たち本部や各地の実行委員の皆さんの熱い思いが届き、関係の皆様が公務ご多用のところ万障繰り合わせてご参加くださるのです。このような研修会に、各地の行政の皆様がお越しいただけることがどれだけ意味のあることか、担任時代には全く考えたことはありませんでしたが、今は感謝の気持ちでいっぱいです。ご挨拶をした際に、教育センターの指導主事の先生が、「私は小学校籍ですが、幼児教育の重要性をこの立場になって痛感しています」とお話ししてくれて、ぜひそのメッセージをたくさんの方にお伝えくださいとお願いしました。そのようなことを先生方の研修への熱い姿勢を通してお伝えできるのも、このような大会の大事な意味の一つです。

記念講演は、絵本作家のサトシンさんの、元気で、おもしろくて、その上大事なメッセージのこもった90分間でした。会の後で、楽しく紹介してくれた絵本やCDを購入しましたが、特にCDの最後に入っている『おとなからきみへ』という楽曲はお勧めです。「大人っておもしろい、大人こそおもしろい。大人になるってすてきなことなんだよ」というメッセージは、子どもたちと生活を共にする私たち保育者には共感できる内容だと思います。帰宅後、改めて聞いて、いいなあと気に入って繰り返し聞き入っています。人生の素晴らしさを後ろ姿として子どもたちに見せていきましょう。

午後には、3園の研究発表がありました。参加者は、それぞれに自園の実践や経営と対比しながら、熱心に聞いてくれていました。フロアと発表者との質疑応答もあり、文部科学省の河合幼児教育調査官による指導講評で、頭が整理できた方も多かったのではないのでしょうか。

昼食・休憩中のアトラクションでは、新潟中央高校のダンス部の華麗なダンスに、割れんばかりの拍手が何度も起こりました。私は前日のリハーサルの様子を見せてもらっていたので、生徒さんたちの親のような気持ちで応援し、演技が終わるたびにほっと安堵の胸を撫でおろしていました。そして、体で表現することの素晴らしさを改めて確認することができました。



二日目は、6つの分科会に分かれての協議が行われました。2つずつの提案に参加者が付箋にコメントを書き込んで、共有するという工夫を凝らした協議会でした。詳しくはここでは紹介しきれませんが、どの分科会も熱心に学ぶ先生方の姿が頼もしく感じられた充実した研修でした。

第1分科会「子育ての支援」に関連して、国公幼では特別事業委員会において、子育ての支援に関する研究やそれを生かしたリーフレットの作成、さらには、親子で一緒に活動する全国キャンペーン・研修会を実施しています。平成29年度の調査研究の結果を反映させた、親子での楽しい運動遊びを支援する教材となるリーフレットを作成しています。

これまでの研究結果や親子活動支援教材も、HPにアップしてあります。ぜひご利用ください。

さて、7月の西日本豪雨被害に対しては、HP上にお見舞いの文章を掲載させていただいています。

今回の大会でもその思いはお伝えしましたが、会場入口では、西日本豪雨被害を支援するための募金箱も置かれ、たくさんの募金もいただくことができました。ありがとうございます。

被災地からの参加者の先生からの報告もいただき、今後の支援について協議も進めています。8月初めの全幼P徳島大会でも関係の皆さんと相談して、HP等を通じてお知らせします。

東京よりも暑いくらいの日々ではありましたが、台風12号の接近前に日程を終えることができたのは、日頃からの新潟の皆様の善行と新潟大会にかける熱い思いのお陰だったと感謝しています。

大会実行委員長の根岸先生も、私も感じていたように、この大会をきっかけに、これからの新潟、いや日本の幼児教育を私たちがリードしていくことを仲間同士確かめ合うことができた、記念すべき大会だったのではないのでしょうか。

参加された皆さんは、各地での伝達研修をぜひお願いします。参加できなかった先生方は、お近くの国公幼のお仲間から資料をもらったり、話しを聞いたりしてほしいと思います。

また、「幼児教育じほう」10月号でも詳しくご紹介します。まだ「幼児教育じほう」を申し込んでいない方は、電話やファックスでも構いません、事務局までご一報ください。為になる情報満載の国公幼の機関誌です。どうぞよろしくをお願いします。

お陰様で、全国各地から参加された皆さんが、気持ちよく学び、大勢の仲間とのつながりを結ぶことができた、すてきな大会になりました。改めて新潟の全ての皆様に感謝申し上げます。本当にありがとうございます。今後とも幼児教育の質を守る仲間として、どうぞよろしくをお願いします。

平成30年7月30日

全国国公立幼稚園・こども園長会  
会長 新山 裕之